

2019年
春号

はのばの生活

発行 高齢者総合福祉施設「さざんかの郷」三木市吉川町大沢418番地 TEL.0794-72-1170

入学シーズンですね?
ピカピカの一年生
新方な門出に期待してます

特集

コミュニティウインドウさざんか
「訪問・通い・泊まりのサービスで
地域での暮らしを支えます!」
さざんかの郷 ケアハウス
「こんな困ったに対応します。」



サービスで地域での暮らしを支えます!



サービスプラン

ご相談 男性A様



一人暮らしで近くに家族がいない。

利用例

訪問(食事・服薬確認・安否確認)での生活支援。定期的な通いや泊まりも併用可能です。掃除や買い物なども希望があれば行います。

ご相談 女性B様



退院後すぐ自宅で介護するのに不安がある。

利用例

泊まりながら生活リハビリを行います。少しずつ自宅へ帰る日を増やせるよう支援いたします。

ご相談 女性C様



昼間家に一人にできない。

利用例

通勤の時間に合わせて夕食後までの利用や、出張などの日は通う場所で泊まれますので安心して頂けます。

ご家庭の状況により様々な利用の形がございます。介護のお悩みはお気軽にご相談下さい。また施設見学や体験利用のお申し込みも可能です。ご連絡お待ちしております！

色々な活動を行っています!



料理作り



お誕生日や行事に、お料理やおやつ作り

園芸活動



庭で育てた野菜やお花を収穫

ドライブ



季節を感じられるドライブの計画

喫茶&カラオケ



併設の喫茶「りづむ」でのカラオケ♪

お問い合わせ

小規模多機能型居宅介護
コミュニティウインドウざんか
【担当:森本・福井・久次】
TEL 0794-72-1170

ケアハウス

さざんかの郷 ケアハウスの こんな困ったに対応します。

相談事例①



利用者家族

お母さん（お父さん）が年齢がいって心配だな。
電話をしても何回も同じ話をするし・・・。火の扱いも危ないし・・・。
誰かに見てもらえると心強いけど・・・いいとこないかな？



ケアハウス職員

ケアハウスに入居されると、昼間は職員、夜間はコール対応にて安否の確認をさせていただきます。

相談事例②



利用者

三食ご飯を作るのもしんどいわ・・・。誰か作ってくれないかな？



ケアハウス職員

ケアハウスには、三食の食事とミニキッチン、ミニ冷蔵庫がついてあります。
三食の準備、片付けは心配いりません。ミニキッチンで簡単な調理も出来ます。

相談事例③



利用者家族

利用者家族 お母さん（お父さん）が年がいき、遠方に住んでいるけど、
気になるわ。私が、しおちゅう見に行くのも出来ないので
なにか近くにいい施設はないかしら？



ケアハウス職員

家族様が三木市近隣に住んでおられる方なら、さざんかの郷は吉川町にあり、
三田、加東等にも隣接しております。

家族様が遠方に行かれなくてもさざんかの郷ケアハウスに入居して頂ければ
いつでも面会可能です。

実際の相談の流れ(一例です)

家族

離れて一人暮らししている、母（父）の事が心配だわ。近頃、電話をかけても出ない時が有るし足腰が痛いと言う時があるし、食事もちゃんと取れているのかしら・・・。何処か、私達の近くに安心して暮らしてもらえる所が、ないかしら
と悩んでいるAさん。



さざんかの郷ケアハウス

安心して暮らせる場所が有りますよ！
60歳以上でおおよそ、ご自分の身の回りの事が出来る方
であれば食事は、管理栄養士と専門スタッフで献立・調理
を行って健康を考えた食事を提供してもらいます。
お部屋は、個室で外出・外泊も自由です。
介護が必要な状態でも介護保険を利用して介護サービス
を受ける事が出来ます。

施設内の様子



利用者家族

へえ～そんな所が有ったんですね、知りませんでした。
母が（父）安心して気楽にゆっくり過ごしてもらえる所があるなんて
是非見学に行かせて下さい。



ケアハウス職員

是非一度、見学だけでもお越し下さい。
ご案内させて頂きます。
宜しくお願ひ致します。

ケアハウス入居要件：
60歳以上 身の回りの事が出来る方

すこしでも興味がありましたら、まずはご相談を。

施設支援室

新パンフレットができました。



今まで3つ折り、2つ折り等のパンフレットを使用しておりましたが平成31年から、2つ折りパンフレットのみになりました。

皆様が見やすくなるように工夫しましたので、またご覧ください。

映画会再開について

1月、2月と映画会を中止させていただきましたが、3月から再開しております。さざんかの郷では定期的に映画会を上映しております。

地域の方もご覧になれますのでぜひ一度お越し下さい。



花見の歴史について

年月が過ぎるのは早いものでもう年を越して春ですね。

春ということで、今回はお花見の話をしたいと思う。日本のお花見の起源は奈良時代の貴族行事と言われている。現在は、お花見といえば桜だが、奈良時代は遣唐使によって中国から伝えられたばかりの梅を鑑賞されていた。お花見=桜になったのは、遣唐使が廃止された平安時代のこと。そして、鎌倉時代には、貴族の間で浸透していたお花見が武士にも浸透していく。

この頃、京都の寺や神社や山々に桜が植え始められ、日本に桜が広がっていくことになる。

武士だけではなく、農民達がしていたお花見もある。春の農作業を始める前に山に入って豊作を祈願する「春山入り」や「春山行き」とよばれる風習があった。内容は、桜の木の下で、農民達が重箱に詰

御用聞きについて

ほのぼの生活でもお知らせしております、
御用聞き(買い物代行)サービスをしております。

- 配達日は月～金曜日(吉川町全域)となっております。
- 配達日の前日までにご連絡をいただけましたら加東市のマックスバリュ、ウエルシアで買い物をさせていただき、ご自宅までお届けいたします。
- 現在、6名登録を頂いております。
ご利用条件は特にありません。
- さざんかーでうかがいます

**御用聞き
利用料** さざんかの郷サービスをご利用の方は**無料**
その他の方は 1回 200円



こんな使い方も出来ます
配達業者に配達を依頼しているが急に欲しい物が出来た場合に便利ですよ



こころのせんたく

他人と比較して、他人が自分よりも優れていたとしても、それは恥ではない。

しかし、去年の自分より今年の自分が優れていないのは立派な恥だ。

ジョン・ラボッカー

めて持ち寄ったご馳走や酒を共に宴を開き、田の神様に豊作祈願するものであった。古来から桜は「サ(田の神)」「クラ(座)」とされ、神が山から下りてくると桜が咲き誇ると考えられていた。

江戸時代に現在のお花見スタイルになり、庶民にお花見が広がることになった。お花見の由来は、「田の神様」に桜の木の下でおもてなしをする行為が現在に至っている。ちょうど、お花見の季節だが今一度、お花見の起源も知ってお花見をするのもこれ一興ではないだろうか。

訂正 2019年 新春号にて、地域密着型特別養護老人ホーム新担当者紹介による機能訓練指導員（看護師）亀田 弘美（特養看護師兼務）を亀田 弘実に訂正させていただきます。